

25 上-技術 001 号
2025 年 5 月 23 日

総務大臣 村上 誠一郎 殿

西尾張シーエーティーヴィ株式会社
代表取締役社長 中野 治也

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 4 年 3 月 18 日
(2) サービス開始日 : 令和 4 年 4 月 1 日

2. 目標達成状況（累計）

指標	目標 (目標年度)	(実績値/目標値)				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
家庭用 Wi-Fi の設置数	12,660 個 (令和 5 年度)	3,137 /2,500	7,266 /8,500	9,463 /12,660	【参考】 11,442 /12,660	【参考】 11,920 /12,660

(参考)

提供可能回線数	利用回線数				
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
119,696 回線	12,180 回線	20,268 回線	26,047 回線	29,403 回線	29,604 回線

(令和 7 年度は令和 7 年 5 月時点)

3. 目標達成に向けて実施した取組

住民向けインターネット・スマートフォン・タブレット教室(主に対面型)を開催し加入促進と解約抑止に取り組んだ。

数値) 令和3年度7,456人、令和4年度7,652人、令和5年度7,303人

(1対1の対面指導のため人数と開催回数は同数となります。申込都度の開催となるため特定曜日ではありませんが毎月 550 回～690 回程開催しております)

4. 評価

家庭用Wi-Fiの設置数及び利用回線数について

上記3の取組み等により設置数は増加傾向にありますが、目標値には達していません。

集合住宅の持ち主や管理者との折衝に時間を要しているため、切り替えに遅れが生じていることも一因となっています。引き続き目標達成を目指して集合住宅の持ち主や管理者から理解を得られるよう丁寧な折衝に取り組んでいきます。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

上記3の取組み強化や集合住宅の切り替えをすすめ、また、今年度から取組みを強化しているテレビ・電話サービスのみ利用者への通信サービス（家庭用Wi-Fiの設置）の拡販を行うことで令和7年度内の目標達成を見込んでおります。